

吉野東校区社会福祉協議会 ふくしだより

吉野東校区社会福祉協議会
発行責任者 櫻井道廣
令和6年2月吉日

4月

祥徳寺 子ども食堂



祥徳寺子ども食堂(中ノ町)は、「たくさんたべて ころもまんぷく」を趣旨とし、平成29年7月から開設され、当初から民生委員児童委員も支援を行っています。毎月1回、第3土曜日(期日の変更の場合もあります)の正午から開催し、高校生までの子どもは無料、大人は300円です。これまでは、一緒に会食しゲーム等を楽しんでいましたが、コロナ感染症予防のため、現在は電話予約していただき、弁当の配布をしています。

5月

民生委員児童委員 あいさつ運動



吉野東小学校と吉野東中学校の児童生徒が、新年度を迎えて、みんなで仲良く登校して来ます。「おはようございます。」の元気な大きな声の子どもたちのあいさつは、登校を見守っている学校の先生方、毎朝子供たちの登校を見守ってくれている通学保護員も、また民生委員児童委員も、逆に子どもたちから元気をもらっています。

民生委員児童委員は、5月の活動強化週間の一環として「あいさつ運動」を実施しました。

9月

敬老の日 「敬老祝いタオル贈呈」

9月18日の「敬老の日」に合わせて、多年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者を敬愛し長寿をお祝いするために、校区社会福祉協議会では、毎年「敬老祝いタオル」



を贈呈しています。

急速な高齢化社会の進展に伴う高齢者の増加等もあり、本年度から節目の年の高齢者に限り贈呈することになりました。

喜寿(77歳)75名、米寿(88歳)42名、白寿(99歳)7名、100歳以上の方9名の計133名の方々に贈らせていただきました。

おめでとうございます。これからも、お元気でお幸せにお過ごしくください。

9月 介護講習会

介護を受ける側と介護をする側の両方の立場で、介護予防について学ぶために、介護福祉士の堂福豊子氏にご講演いただきました。

高齢になると、気づかないうちに栄養が足りない状態になることが少なくないということで、「しっかり食べてしっかり運動!」と、強調されました。低栄養から要介護になるので、高齢世代は、メタボ対策より低栄養予防が大切だということです。



12月 吉野東校区 「ふれあいグラウンドゴルフ大会」



校区内の世代間交流と親睦を図り、「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して、12月3日(日)に吉野東小学校校庭で実施しました。

各町内会等の小学生から高齢者まで約100人が参加し開催されました。

結果は、優勝 中別府1組、準優勝 東菖蒲谷1組、3位 中ノ町1組でした。ベストスコア賞は東菖蒲谷の日高静さん、最高齢者賞は上之原の中森繁さん(95歳)でした。おめでとうございます。

1月 「七草祝い 記念品贈呈」

「七草祝い」とは、数えて7歳を迎えるお子さまが、無病息災を祈願する鹿児島県の伝統的な行事です。

校区社会福祉協議会では、毎年「七草祝い記念品」を贈呈していますが、本年度は、文房具セットを該当の43名のお子さまに贈らせていただきました。

賑やかな子どもたちの声が校区内に響き渡るとともに、子どもたちの健やかな成長を願っています。

